

**令和 6 年度**  
**一般選抜学生募集要項**  
**(医学部看護学科)**



京都府公立大学法人

**京都府立医科大学**

KYOTO PREFECTURAL UNIVERSITY OF MEDICINE

## 目 次

○ 看護学科アドミッションポリシー（入学者受入方針）	1
1 募集人員	2
2 出願資格	2
3 出願手続	2
4 出願に関する留意事項	4
5 身体等に障害のある入学志願者との事前相談	4
6 入学者選抜方法	4
7 合格者発表	6
8 入学手続	6
9 個人情報の取り扱いについて	7
10 その他	7

主 要 日 程	
大学入学共通テスト	令和6年1月13日（土）、14日（日） （追試験：令和6年1月27日（土）、28日（日））
出願受付	令和6年1月22日（月）から 2月2日（金）まで（必着）
第1段階選抜の合格発表	令和6年2月13日（火） 午後4時
第2次学力試験	令和6年2月25日（日）
合格発表	令和6年3月8日（金） 午前9時
入学手続	令和6年3月14日（木）

（注）後期日程試験は実施しません。

# 京都府立医科大学医学部看護学科アドミッションポリシー

京都府立医科大学医学部看護学科の歴史は長く、明治22年(1889年)の全国で初めてとなる京都医学校附属産婆教習所の開設に始まり、歴史と伝統に支えられて、開学以来1万人を超える卒業生を輩出してきました。

本学は、「世界トップレベルの医学を地域へ」の理念のもと、生命及び人間の尊厳を基盤に、豊かな人間性と創造性を培い、高度な専門知識や技術など看護専門職として総合的な能力を有し、看護学の発展及び保健医療と福祉の向上に貢献できる人材を育成するため、次のような学生を求めます。

## 1 心豊かに人と接することができる人

看護は対象となる人々との間に築かれる信頼関係を基盤として成立する。そのため、看護者は、人とのかかわりを大切にし、他者を理解し、あらゆる人々の尊厳を重視し、高い倫理観を持つことが求められる。

## 2 幅広い基礎学力を持ち、自ら考え学ぶ力のある人

看護学を学ぶためには、幅広い基礎学力と主体的な学習態度、そして自分で考える力が求められる。あわせて、看護学を学ぶことの意味を考えつつ、自ら大きく成長しようという意志が必要である。

## 3 看護への関心があり、看護職として広く活躍したい人

看護を実践するには、専門的な知識・技術及びグローバルな視野に基づく判断力や実践力が求められる。また、地域医療に関心を持ち、保健医療福祉領域などで連携しながら看護を実践できる協調性、責任感が必要である。

## 4 生涯、看護活動に関わり、社会に貢献する意志のある人

めまぐるしい社会ニーズの変化に対応するために、生涯にわたり学習を継続しながら看護を実践しようという意志が必要である。

### 「入学者選抜の方針」

将来、日本や世界で活躍できる看護師、保健師、助産師を育成している本学では、広く社会と人に関心を持ち、主体的に学び、粘り強く探求出来る学生を求めます。

本学科で学ぶためには、高等学校での幅広く高い基礎学力を必要とします。特に専門基礎科目を理解し学ぶために、高校でその基礎となる理科や数学の知識をしっかりと身につけておくことが必要です。さらに看護学を学び看護ケアを理解するために、高校生活で豊かな感受性を磨くと共に、論理的思考力を十分に養っておくことが必要となります。

入学試験は、一般選抜と学校推薦型選抜を実施しており、学力および論理的思考力などと併せて、看護への関心や意欲を総合的に評価します。

## 1 募集人員（前期日程試験のみ） 45名

## 2 出願資格

入学を志願できる者は、令和6年度大学入学共通テスト（以下、「共通テスト」という。）において本学の指定する全ての教科・科目を受験した者で、次のいずれかに該当するものとします。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校（以下、「高等学校等」という。）を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
  - (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者
  - (3) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
  - (4) 文部科学大臣が高等学校等の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者
  - (5) 文部科学大臣の指定した者（昭和23年5月31日文部省告示第47号）
  - (6) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和6年3月31日までに合格見込みの者で令和6年3月31日までに18歳に達する者
  - (7) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で、文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者
  - (8) その他、本学において、相当の年齢に達し、高等学校等を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者（注）
- (注) 出願資格(8)による入学資格の認定を申請する者は、令和5年12月1日（金）までに本学教育支援課入試係まで問い合わせの上、文書で照会してください。

## 3 出願手続

入学志願者は、「(3) 提出書類等」に記載の書類等を本学所定の封筒に封入し、(1)の出願受付期間内に到着するように書留で郵送してください。なお、郵送以外の方法による出願は受理しません。

### (1) 出願受付期間

令和6年1月22日（月）から2月2日（金）まで（本学必着）です。

郵送（書留）に限ります。ただし、令和6年1月31日（水）以前の消印のある書留速達郵便に限っては、期限後に到着した場合でも受け付けます。

### (2) 出願書類提出先

〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路上る梶井町 465 番地  
京都府立医科大学教育支援課入試係  
電話 075-251-5167

(3) 提出書類等

所定用紙及び所定封筒（水色）を使用してください。

提出書類	内 容
入学志願書	<p>本学所定の用紙に必要事項を明記してください。            なお、入学志願書の指定の位置に            ① 「令和6共通テスト成績請求票（前国公立前期日程用）」と            ② 金融機関の領収印を受けた「振込金領収証明書（大学提出用）<b>C票</b>」を            必ず貼り付けてください。</p>
受験票及び 照 合 票	<p>本学所定の用紙に必要事項を明記し、出願前3箇月以内に撮影した、縦4cm・横3cmの脱帽、正面、上半身、単身の写真をそれぞれの所定欄に貼り付けてください（裏面に氏名を記入すること。）。</p>
調 査 書	<p>① 出身学校長が文部科学省指定の様式により作成し、封筒に入れ厳封したもの。            ※指導要録の保存期間経過等の理由により調査書が得られない場合は、調査書に代えて卒業証明書を提出してください。            ② 高等学校卒業程度認定試験等合格者にあつては、合格（見込）成績証明書（免除科目のある場合は高等学校等の調査書又は成績証明書も必要）            ③ 高等専門学校第3学年修了者及び文部科学大臣が高等学校等の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程修了者は、所定の調査書に準じて出身学校長が作成し、封筒に入れ厳封したもの。            ④ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者及び専修学校の高等課程で文部科学大臣が別に指定したものの修了者は、当該課程の修了証明書            ⑤ 国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格（フランス共和国）取得者は、その資格証書の写し。</p>
入学考査料	<p><b>17,000 円</b>            本学所定の入学考査料振込依頼書を使用して、令和6年1月4日以降に、金融機関で振り込んでください（現金、小切手等では一切受け付けない。）。            その際、金融機関から発行される「振込金領収証明書（大学提出用）<b>C票</b>」に金融機関の領収印があることを確認し、入学志願書の裏面の指定位置に貼り付けてください。            出願書類受理後は、入学考査料は返還しません。ただし、第1段階選抜の不合格者及び共通テスト受験科目の不足等による受験無資格者に対しては、17,000 円のうち13,000 円を返還します。返還の方法については第1段階選抜の結果を通知する際、併せて該当者に通知します。            なお、二重に振り込んだ場合及び出願書類を提出しなかった場合（出願が受理されなかった場合を含む。）には17,000 円を返還しますので、令和6年2月29日（木）までに本学教育支援課入試係に申し出てください。</p>
返信用はがき (出願書類等 受理通知用)	<p>本学所定のはがきで、表に出願者の住所、氏名及び郵便番号を、裏の所定欄に出願者の氏名をそれぞれ明記し、通常はがき料金の郵便切手（63 円）を貼付してください。</p>
返信用封筒 (受験票返送用)	<p>本学所定の封筒で、表に出願者の住所、氏名及び郵便番号を明記し、簡易書留の定形速達郵便物料金の郵便切手（694 円）を貼付してください。</p>
あて名票	<p>入学志願書の「合格通知先」に記入した住所、電話番号等を記入してください（合格通知に使用）。</p>

## 4 出願に関する留意事項

### (1) 出願書類等について

- ア 提出書類等の氏名は共通テスト志願票に記入した氏名を記入してください。
- イ 提出書類に記載事項の記入漏れ等の不備がある場合には受理しません。
- ウ 出願書類を提出後、共通テスト受験票を再発行された者は、再発行用の共通テスト成績請求票(前国公立前期日程用)を本学教育支援課入試係まで書留速達で必ず送付してください。

### (2) 他の入学試験への出願等について

- ア 本学の前期日程試験に出願手続を行った者は、分離・分割方式により選抜を行う他の国公立大学・学部等の前期日程試験に出願することはできません。
- イ 前期日程試験に合格し、入学手続を行った者は、公立大学中期日程試験及び後期日程試験を受験してもその合格者とはなりません。  
なお、国公立大学の合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び共通テストの受験番号に限って、本学の可否及び入学手続等に関する情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供されます。
- ウ 本学及び他の国公立大学・学部等の学校推薦型選抜及び総合型選抜の合格者は、本学に出願していても第2次学力試験を受験することはできません。  
ただし、学校推薦型選抜及び総合型選抜を実施する大学・学部等の定める学校推薦型選抜及び総合型選抜の入学辞退手続により入学の辞退を許可された場合を除きます。

## 5 身体等に障害のある入学志願者との事前相談

本学に入学を志願する者のうち、身体等に障害があり、受験上又は修学上の配慮を必要とする者(学校教育法施行令第22条の3に定める程度、その他これに準じるもの)は、本学教育支援課入試係まで電話等で問い合わせの上、申請の内容によっては対応に時間を要することがありますので、原則として令和5年12月15日(金)までに文書(本学指定様式。問い合わせ後に提供する。)で照会してください。

必要な場合は、本学において入学志願者又はその立場を代弁しうる者との面談を実施します。

なお、令和5年12月16日(土)以降に事故等により受験上又は修学上の配慮が必要となった者は、速やかに本学教育支援課入試係まで申し出てください。

## 6 入学者選抜方法

### (1) 第1段階選抜

入学志願者数が募集人員の3倍を超えた場合は、共通テストの成績により第1段階選抜を行い、募集人員の約3倍の合格者を決定します。

ア 第1段階選抜に用いる共通テストの利用教科・科目は、次の5教科6科目又は7科目です。

教科	科目
国語	『国語』 必須
地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」から1科目
公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」『倫理、政治・経済』
数学	『数学Ⅰ・数学A』 必須 『数学Ⅱ』『数学Ⅱ・数学B』『簿記・会計』『情報関係基礎』から1科目
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」から2科目 又は、 「物理」「化学」「生物」から1科目
外国語	『英語』 必須 (※リスニングを含む。)

(注) ① 外国語(英語)

- ・ リスニングを免除された場合を除き、リーディング(100点満点)及びリスニング(100点満点)のいずれも受験する必要があります。
- ・ リスニングを免除された場合は、リーディング(100点満点)の成績を200点満点に換算します。

- ② 数学のうち、「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校等でこれらの課程を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の修了（見込み）者に限ります。
- ③ 理科において基礎を付した2科目を受験した場合は2科目合計点を、基礎を付していない1科目を受験した場合は200点満点に換算して採用します。
- ④ 理科において基礎を付した2科目（2科目合計点）及び基礎を付していない1科目（200点満点に換算）を受験した場合は、高得点の成績を採用します。
- ⑤ 地理歴史及び公民並びに基礎を付していない理科において2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を採用します。  
なお、第1解答科目で本学が指定していない科目を受験した場合には、第2解答科目で本学が指定する科目を受験していても、本学への出願資格を満たしません。
- ⑥ 過年度の大学入学共通テストの成績は利用しません。

イ 第1段階選抜に用いる共通テストの配点は次のとおりです。

国 語	地理歴史、公民	数 学	理 科	外 国 語	計
200	100	200	200	200	900

(2) 第2段階選抜

第1段階選抜の合格者について、共通テスト、本学が実施する第2次学力試験及び面接試験の成績並びに出身学校長から提出された調査書を基にして第2段階選抜を行います。

ア 第2次学力試験及び面接試験

(ア) 受験資格

第2次学力試験を受験することができる者は、第1段階選抜の合格者とします。ただし、国公立大学・学部等に学校推薦型選抜及び総合型選抜で合格した者は、当該大学・学部等が学校推薦型選抜及び総合型選抜による入学の辞退を許可した場合を除き、第2次学力試験を受験する資格を有しません。

(イ) 試験日時

令和6年2月25日（日）午前10時10分から

（面接試験は第2次学力試験の終了後（午後）に行う。）

(ウ) 第2次学力試験の実施教科・科目及び試験時間

科 目	〔総合問題（英語）〕	〔総合問題（小論文）〕
試験時間	10:10～11:00（50分）	11:15～12:05（50分）
配 点	100	100

(エ) 面接試験

面接試験は、第2次学力試験の受験者全員に対して行い、アドミッションポリシーに従い、資質、適性を評価します。

なお、面接試験の結果によって、資質、適性を欠くと判断されれば、共通テスト及び第2次学力試験の成績にかかわらず不合格とします。

また、面接試験を欠席した者は、不合格とします。

面接試験の集合時刻や会場など詳細については、第1段階選抜の結果を通知する際、該当者に併せて通知します。

(オ) 試験場

京都府立医科大学 広小路キャンパス看護学学舎

京都市上京区河原町通広小路上る梶井町465番地（裏表紙のとおり）

## イ 第2段階選抜に用いる共通テスト、第2次学力試験の配点

共通テスト					第2次学力試験	面接試験	総計
国語	地理歴史、公民	数学	理科	外国語	総合問題		
200	100	200	200	200	200	—	1100

(注) 共通テストの各科目の得点は、第1段階選抜と同じ得点を使用します。

## 7 合格者発表

### (1) 第1段階選抜の合格者発表

令和6年2月13日(火) 午後4時

合格者については、本学河原町キャンパス掲示板に受験番号を公示します。併せて、合格者には、合格通知に代えて第2次学力試験受験票を送付し、不合格者にはその旨文書で通知します。

### (2) 第2段階(最終)選抜の合格者発表

令和6年3月8日(金) 午前9時

合格者については、本学河原町キャンパス掲示板に受験番号を公示するとともに、合格通知書、入学手続に必要な書類等を送付します(郵便事情により、合格発表当日に到着しない場合もある。)

### (3) 本学ホームページでの合格者受験番号の掲載について

上記(1)、(2)の日時以降に、本学ホームページ(<https://www.kpu-m.ac.jp/>)にも、合格者受験番号を掲載しますが、ホームページでの合格者受験番号の情報提供は参考情報であるため、可否の確認は、本学構内の掲示板又は合格者に送付する合格通知書(第1段階選抜の場合は、第2次学力試験受験票)で正式に確認してください。

※ ホームページでの掲載は、合格発表日時より30分程度遅れての掲載となります。また、アクセスが集中して繋がりにくい場合には、しばらく時間をおいてから再度アクセスしてください。

### (4) 追加合格

入学手続を完了した者の数が募集人員に満たない場合には、追加合格により欠員補充を行うことがあります。追加合格該当者に対しては、令和6年3月28日(木)午前8時30分以降に、入学志願書の「合格通知先」又は「父母等の連絡先(緊急時)」に記載の電話番号に電話連絡します。その際、受験者本人から直接、入学の意志を確認するので、必ず連絡がとれるようにしておいてください。

他の国公立大学・学部合格し入学手続きを完了した者、及び本学前期日程合格者の入学辞退者は、追加合格の対象となりません。

合格通知書、入学手続に必要な書類等は、追加合格該当者が本学の指定する日時までに本学教育支援課入試係に来課したときに交付します(その際、後記「8 入学手続(6)」に記載の入学手続を行うことができる。)

なお、追加合格の有無については、令和6年3月15日(金)以降に、本学ホームページに掲載します。

## 8 入学手続

### (1) 入学手続の日時

令和6年3月14日(木) 午前9時から午後4時まで

### (2) 入学手続の場所

合格通知の際にお知らせします。

### (3) 入学料の納入

入学手続書類の提出に先立ち、金融機関において合格通知書と併せて送付する振込依頼書を使用し、入学料を納入してください。

区 分	入学料
京都府内在住者 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">合格者本人が令和5年4月1日以前から引き 続き京都府内に住所を有する場合に限る。</span>	169,200 円
上記以外の者	282,000 円

#### (4) 入学手続きに必要なもの

- ア 京都府立医科大学入学料振込金領収証明書(大学提出用) B票(金融機関領収印のあるもの。)
- イ 共通テスト受験票及び本学第2次学力試験受験票
- ウ 誓書(本学所定の用紙に自署したもの。)
- エ 住民票(令和5年4月1日以前から引き続き京都府内に住所を有する者のみ。)

#### (5) 入学手続きに関する留意事項

- ア 入学手続き日に入学手続きを完了しなかったときは、入学を辞退したものととして取り扱います。
- イ 郵送による入学手続きは受け付けません。
- ウ 納入された入学料は、返還しません。
- エ 本学への入学手続きを完了した者は、その後入学を辞退して、他の国公立大学に入学手続きを行うことはできません。

#### (6) 追加合格者の入学手続き

追加合格者は令和6年3月31日(日)午後5時までに入学手続きを完了してください(印鑑を必ず持参してください。)

なお、必要な入学手続きは上記と同様です。

## 9 個人情報の取り扱いについて

本学では、個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」を遵守し、「京都府公立大学法人における個人情報の保護に関する規程」に基づいて取り扱います。

- (1) 出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜(出願処理、選抜(選考)実施)、②合格者発表、③入学手続き業務を行うために利用します。
- (2) 入学者のみ、個人情報を入学後の①教務関係(学籍管理、修学指導、教育課程の改善等)、②学生支援関係(学籍管理、就職支援、授業料徴収・減免、奨学金申請等)及びこれらに付帯する業務を行うために利用します。
- (3) 入学者選抜に用いた試験成績は、入学者選抜方法等の改善のための調査・研究を行う際に利用することがあります。ただし、個人が特定される形で、その成果が公表されることはありません。
- (4) また、上記(1)～(3)の業務において、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者(以下「受託業者」)において行うことがあります。したがって、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる範囲で、個人情報の一部または全部を提供します。
- (5) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、合否及び入学手続き等に関する個人情報(氏名、高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号に限る。)を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供することがあります。

## 10 その他

### (1) 本学の入学試験出願状況(倍率)について

本学ホームページ(<https://www.kpu-m.ac.jp/>)に掲載します。

掲載時期(予定) 令和6年1月24日(水)から

### (2) 授業料等の減免について

#### ア 授業料

年額 535,800 円(年2回、前期・後期の区分により納入)

経済的理由により授業料の納入が困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合には、授業

料を減免されることがあります。

(注) 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定後の授業料が適用されます。

イ 入 学 料

282,000 円（令和 5 年 4 月 1 日以前から引き続き京都府内に住所を有する者は、169,200 円）  
学資困難その他の事情があると認められた者に対しては、入学料が減免又は徴収猶予される場合があります。

(3) 修学費について

ア 教科書・実習衣等の費用として、4 年間で約 350,000 円（令和 4 年度）

ただし、地域看護学及び助産学に関する授業科目選択者は上記以外にも費用が必要です。

イ 学生教育研究災害障害保険料等 約 5,400 円（4 年間）

学生が正課中、学校行事中及び課外活動中に不慮の事故によって被った災害及び傷害に対する保険並びに実習中における不慮の事故の賠償責任を補償する保険の保険料。

(4) その他

試験当日、合否電報等を扱っている者があっても、本学とは何ら関係がありませんので、一切責任は負いません。

## ○ 入試情報開示について

令和6年度入試（一般選抜）の個人成績を、受験者本人からの開示請求があれば以下により開示します。

### 1 開示請求できる者

受験者本人に限ります。

なお、本学が実施する入学選抜試験の教科・科目等を一つでも受験していない受験者は開示請求できません。

### 2 開示内容

① 総合点（共通テストの配点の得点合計及び第2次学力試験の得点合計）

② A、B、C、D、E及びFの6段階のランキング

（合格者に対しては、合格最高点からの得点差に基づく区分。不合格者に対しては、合格最低点からの得点差に基づく区分）

### 3 請求方法

次の（1）、（2）及び（3）を同封の上、必ず受験者本人が教育支援課入試係へ簡易書留で請求してください。

また、成績請求する際は、「成績開示請求(看護学科)」と申込封筒の表に明記(朱書き)してください。

#### (1) 開示請求書

開示請求書は本学ホームページ→ 入試案内→ 学部入試情報→ 入試成績開示からダウンロードしてください（令和6年5月上旬以降）

URL: [https://www.kpu-m.ac.jp/doc/examination/exam\\_gakubu/kaizi.html](https://www.kpu-m.ac.jp/doc/examination/exam_gakubu/kaizi.html)

(2) 本学受験票（受験票の返送はしないので、コピーも可。）

(3) 返信用封筒（長形3号(12 cm×23.5 cm)、434円切手貼付、返信先宛名明記）

(注) 1. 返信用封筒が「長形3号」以外の場合、郵便料金の不足等により、成績開示に応じられないことがあります。

2. 返信用封筒は四つ折り、又は三つ折りにして同封してください。

3. 返信先宛名は必ず受験者本人としてください（保護者宛には発送できない。）。

4 請求期間 令和6年5月14日（火）～6月14日（金）（消印有効）

5 請求先 〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路上る梶井町465  
京都府立医科大学教育支援課入試係 Tel 075-251-5167

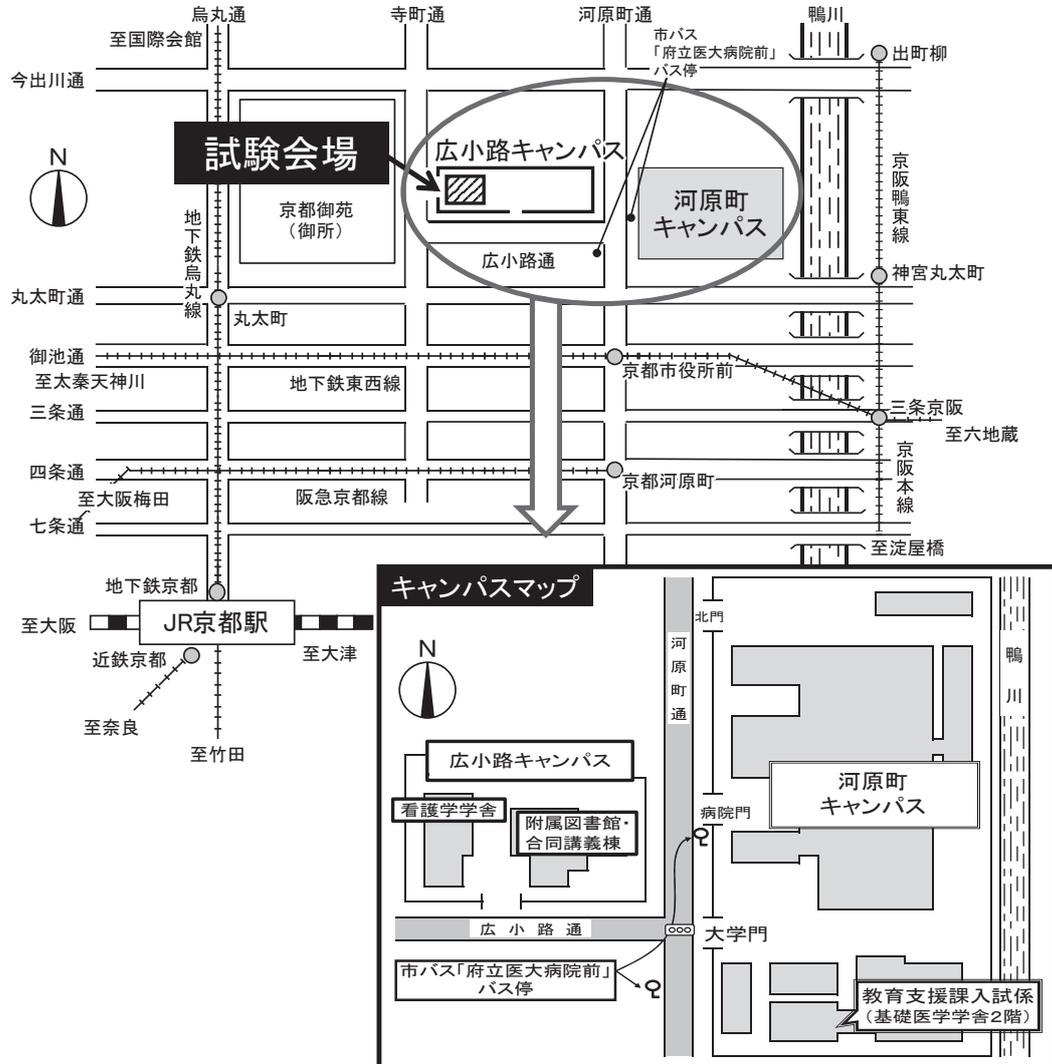
6 開示時期 準備でき次第、順次、簡易書留により郵送します。  
なお、窓口での開示及び受け渡しは、一切行いません。  
また、請求期間後の開示請求には応じません。

## ＜ 入 学 試 験 会 場 案 内 ＞

京都府立医科大学広小路キャンパス内

医学部看護学学舎

京都市上京区清和院口寺町東入中御霊町410番地



— 交通案内 —

- ◆ JR「京都」駅から市バス4・17・205系統で約30分、「府立医大病院前」下車
- ◆ 阪急「京都河原町」駅から市バス3・4・17・205系統で約10分、「府立医大病院前」下車
- ◆ 京阪「神宮丸太町」駅から徒歩約10分

(注) 試験場の下見は許可しません。

### 入学者選抜に関する問合せ先

〒602-8566

京都市上京区河原町通広小路上ル梶井町465番地

京都府立医科大学事務局教育支援課入試係

電話番号 075-251-5167 (直通)

メールアドレス nyushi@koto.kpu-m.ac.jp

問い合わせはやむをえない場合を除き志願者本人が行うこと。